

子どもたちの育ちや学びを地域で見守る「しらかベネット」

～特色ある教育活動、元気な地域づくりをめざして～

【柳井市 柳井中学校区】

地域の概要

本校区は、おだやかな瀬戸内海の手沿いにあり、スポーツの盛んな市の中心に位置しています。江戸時代に商人の町としてにぎわいを見せた静かなたたずまいの「しらかべの町並み」が校区内にあり、柳井市民のシンボルとなっています。

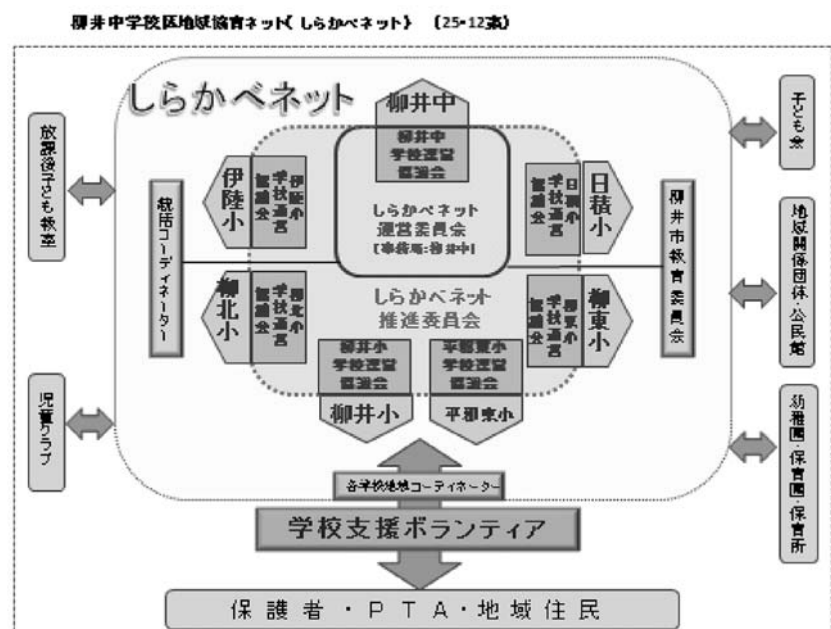
平成 17 年 4 月「柳井中学校」「日積中学校」「伊陸中学校」が統合し、新しい「柳井中学校」として生まれ変わりました。校区は広範囲にわたりスクールバス 4 台による登下校等、様々な変化の中で、真の学び舎づくりをめざしてスタートしました。

人 口	20,663 人	
世 帯 数	9,766 世帯	
対 象 校 及 児 童 生 徒 数	柳井中学校	588 人
	柳井小学校	531 人
	柳北小学校	94 人
	柳東小学校	255 人
	日積小学校	44 人
	伊陸小学校	64 人
	平郡東小学校	6 人

組織の内容

平成 24 年度から「しらかベネット推進委員会」が推進母体となり、各校の学校運営協議会、市教委、コーディネーターと連携・協働しながら「しらかベネット」の活動を展開しています。

今年度は、新たに学校間の連携強化をねらいとして、校区内小・中学校 7 校の全教職員が参加する合同研修組織を立ち上げ、小・中 9 年間を見通した指導体制の確立に努めてきました。



特色・重点的な取組

1 「柳井中学校区小・中合同研修会」の実施

校区の小・中学校の教育的な課題を共有し、その解決をめざした協議や専門的知識習得の場とし、9年間を見通した指導体制の確立と小中連携を目的に実施しました。

2 「ふるさと再発見Ⅱ」への参加

柳北小の児童が、地域の方とともに柳北地区の史跡を巡りながら、歴史・文化・自然への理解を深めました。

3 「熟議」の実施

学校・家庭が果たすべき役割や地域としてできることなどについての市民アンケート結果をもとに、「しらかベネット」として、どのように分担・協力・連携していくべきか、「熟議」を通して共有化を図りました。校区の各校の学校運営協議会委員や教職員が参加しました。

4 「しらかベネット子ども会・子ども塾」の開催

市内各子ども会の活性化と、小中連携を目的に、6年生を対象を絞って10月と1月に研修会を開催しました。

5 「金魚ちょうちんまつり(8月)」・「柳井まつり(11月)」への参加

今年度も地元のまつりに小・中学生が参加し、大いに盛り上げました。

主な活動の紹介

【活動事例1】「柳井中学校区小・中合同研修会」の実施

昨年度までの柳井小・柳東小教員による合同研修会を拡大し、校区内にある小・中学校の全教職員が参加する合同研修会を実施しました。柳井中の校内組織をもとにした「授業改善プロジェクトチーム」「自己教育力育成プロジェクトチーム」「豊かな心育成プロジェクトチーム」に分かれ、各校の現状や課題、改善策を共有しました。各チームからの9年間の学びを意識した提案は、その後の各校の取組に生かされています。「しらかべネット」では、この合同研修会を小小・小中連携の柱と考えています。

【活動事例2】県教育会「ふるさと再発見Ⅱ」への参加

今年度の「しらかべネット」の活動テーマは「地域の歴史・文化・自然とのかかわり」です。県教育会の柳井支部の活動である「ふるさと再発見Ⅱ・ぶらりと歩く」に、柳北小児童が参加しました。

- 「長溝を歩く」・・・「しらかべ学遊館」職員に案内していただき、江戸時代に作られた長溝に沿って歩きました。
- 「柳北の歴史をひも解く」・・・地域の方を講師に、地名の由来や南北朝時代の寺院等に関するふるさと学習を行いました。

【活動事例3】「柳井まつり」「金魚ちょうちんまつり」における地域貢献

「柳井まつり」では、3回目となる「しらかべネット子ども広場&市子連子どもフェスティバル」を開催しました。今年度新たに平郡東小が加わり、地域で栽培された野菜や果物等の販売を行いました。また、「金魚ちょうちんまつり」では、柳井中生徒が部活動単位で金魚ちょうちんの取付・撤収や、まつりの運営に協力しました。



ふるさと再発見Ⅱ・長溝を歩く



柳井まつり「子ども広場」での“ちびっこ屋台”

成果と課題

【成果】

昨年度の検討課題であった中学校区全体での合同研修会を、今年度初めて実施しました。この合同研修会において、学校課題とともに「9年間の学びの中で身に付けさせたい力」や全教職員が意識したい「学びの手立て」を“見える化”できたことは大きな成果です。

また、市子連や「しらかべ学遊館」、学校支援ボランティア等の皆様の協力を得ることにより、従来よりも学習に深まりが出るとともに、学校・家庭・地域の連携を一層深めることができました。

【課題】

合同研修会において提案された取組等の実践を充実させていくことや、地域と連携した取組を各校の教育課程に明確に位置付けていくことが今後の課題です。

今後の取組

小小・小中連携を深めていくために、各校における合同研修会の位置付けを明確にし、その中で提案された取組を全教職員が実践していくためのシステムの強化を図っていきます。

地域と連携した取組を教育課程に明確に位置付け、地域の力を生かした「学力向上」の取組や「世界スカウトジャンボリー」における「地域プログラム」の実施につなげていきます。